



こだま

学校教育目標 「自ら学ぶ意欲をもち、心豊かなたくましい^{あずま}東っ子」の育成

〔東町小ホームページ〕 <https://www.city.ageo.lg.jp/site/azumacho-elementaryschool/>
または、「上尾市教育委員会」ホームページ → 「市立小中学校」 → 「東町小学校」をクリック。

おもんばかり(慮る)

校長 黒木 康文

♪ 「Imagine there's no heaven…」で始まる「Imagine (イマジン)」。ご存じのとおり、ジョン・レノンが平和を願って作った曲です。「想像してごらん」と聴き手に様々なことを問いかけ、想像することの大切さを訴えています。ジョンのように壮大ではありませんが、私も本校児童に「想像すること」を大切にしたい、「想像する力」を身に付けて欲しいとの思いから、先月の全校集会で講話を行いました。講話では、おもんばかり(慮る)という言葉とその意味(想像する・よく考える)を教え、その後に「こんな言葉を言ったら、こんなことをしたら、相手はどんな気持ちになるだろう、どんなことが起こるだろう」と、日常生活の中で起こりがちなことを児童に問いかけながら、話をしました。児童は問いに対して、直ぐにこちらが意図する回答を返してくれましたので、頭の中では十分に理解を示してくれたことが分かりました。しかし、「言うは易し、行うは難し」ですので、行動もしっかりと伴うよう、今後も継続して指導し、全ての児童が安心して登校できる学校を築いてまいります。

さらに、良好な人間関係を築くためには、多様な考えや価値観を尊重し受け入れること、そして、相手の気持ちを想像し、よく考えて言葉を発したり、行動したりすることがとても大切だと私は思っています。すなわち、「相手を慮る」です。多感な学童期、728名の児童が在籍する学校ですので、毎日いろいろなことがあります。その中で、児童には多くの人と関わり、様々な経験をとおして「想像する力」を身に付けていって欲しいと願っています。

もうすぐ夏休み

早いもので今週末に7月を迎えます。梅雨真っ只中ではありますが、時折現れる入道雲や凄まじい太陽の熱量に梅雨明けが近づいていることを感じます。7月は、1学期のまとめの月となります。学習面・生活面ともに、各学年の身に付けるべきことをきちんと身に付け、気持ちよく夏休みが迎えらるるようにはしてまいります。

先日の学校公開日には、多くの保護者、地域の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。また、授業公開後の引渡し訓練につきましてもご協力いただきありがとうございました。大変暑い中でしたが、保護者の皆様のご協力のお陰でスムーズな引渡しができました。感謝申し上げます。